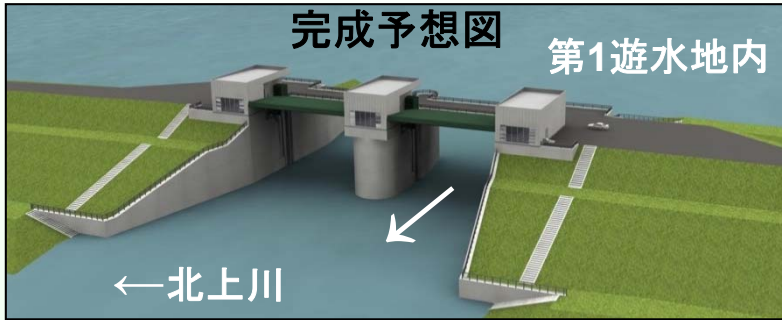


大林水門(排水施設躯体)工事の基礎杭が完了



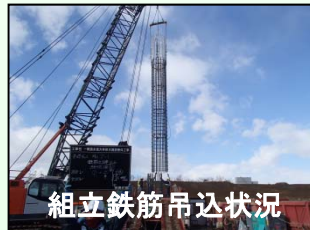
今回は、平成25年12月に着工した大林水門工事の状況をお知らせします。

水門を支える基礎となる494本の現場打ち鉄筋コンクリート杭を1月22日から施工して5月1日に完了しました。

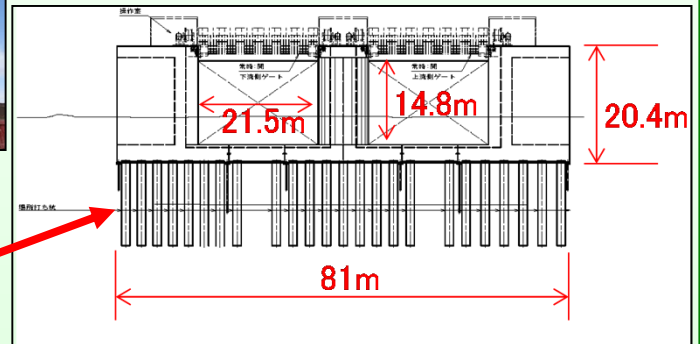
現在、仮締切矢板を施工中で、その後本体の遮水矢板と門柱コンクリートなどを施工する予定です。

【岩手県内最大の河川水門】

- ◆目的：第1遊水地内制水
- ◆形式：横転式ローラーゲート
- ◆ゲート：(幅21.5m、高さ14.8m) × 2門
- ◆本体コンクリート：約32,000m³
- ◆基礎工：場所打ち杭(鉄筋コンクリート) 直径1.2m~1.5m × 長12m~15m 494本



正面図



『あいぽーと』に可愛いお客様が来館しました

平成26年5月9日(金)に、一関市にある赤萩保育園が遠足のため『あいぽーと』を訪れました。園児らは、北上川の動植物や展望室など見学しました。北上川のことを少し学んでもらえたかな?と思います。

『あいぽーと』は子供から大人の方まで自由に利用できる施設になっています。ぜひ社会見学などでご利用下さい。

※利用料は無料です。



船上からの巡視を実施

平成26年5月21日(水)、22日(木)に、河川調査船「ゆはず」による北上川の船上巡視を実施しました。

船上巡視は普段の車上や徒歩による巡視では確認することができない箇所について、護岸の崩落などの異常がないかを確認するために出水期前後の年2回実施しています。

なお、今回の巡視では早急に対応が必要な箇所は発見されませんでした。



◆◆編集後記◆◆ これから高山植物が見頃を迎えますが、皆さん登山やハイキングに興味はありますか。一関市近辺の山には、東北有数の花の山「焼石岳」があります。興味のある方は、出掛けて見てはどうですか。(よ)